

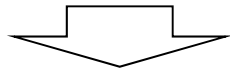
# 設定パスワード強化例

# SR-53V 2.30(O)

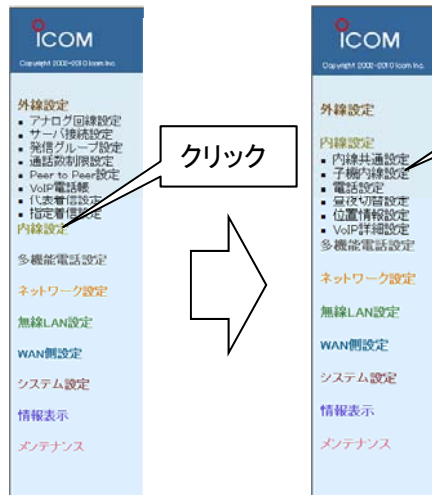
1. SIPサーバー 設定画面にアクセスします。  
インターネットエクスプローラーなど WEBブラウザを起動します。  
アドレス欄に [http://\[SIPサーバIPアドレス\]/](http://[SIPサーバIPアドレス]/)  
(例: <http://192.168.0.1/>) を入力します。  
キーボードEnterキーを入力します。



<http://192.168.0.1/>(例)  
を入力し[enter]を押す

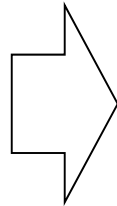


2. 子機内線設定画面にアクセスします。  
左メニュー  
「内線設定」→「子機内線設定」の順にクリックします。



クリック

クリック



3. 子機内線設定画面が開きます。  
現在の登録欄に表示された 子機内線(アカウント)  
のパスワードを強化する必要があります。

下記例では、3件の内線子機が登録されています。

**子機内線設定**  
内線子機の情報を設定します。

登録 取消

**TELポート内線設定**

	内線番号	グループ番号	発信設定 (SIPサーバ)	発信設定 (Peer to Peer)	電話回線へ自動迂回
TEL	202	200	1	1	する

**子機内線設定**

番号: 4 [追加]

名前: \_\_\_\_\_

内線番号: \_\_\_\_\_

グループ番号: \_\_\_\_\_

パスワード: \_\_\_\_\_

WAN側からの接続を許可: [しない]

発信設定: SIPサーバ: 1, Peer to Peer: 1

電話回線へ自動迂回: する

CGI認証: ID: \_\_\_\_\_ パスワード: \_\_\_\_\_

個体識別情報: ser: \_\_\_\_\_

**現在の登録**

	番号	名前	内線番号	グループ番号	WAN側接続許可	発信設定 (SIPサーバ)	発信設定 (Peer to Peer)	電話回線へ自動迂回	CGI認証 ID
<input type="checkbox"/>	[編集] [削除]	1 受付	201	200	しない	1	1	する	
<input type="checkbox"/>	[編集] [削除]	2 事務所1	301	300	しない	1	1	する	
<input type="checkbox"/>	[編集] [削除]	3 事務所2	302	300	しない	1	1	する	

現在の登録欄に表示されるすべての登録行のパスワード設定を変更します。

# 設定パスワード強化例 SR-53V 2.30(O)

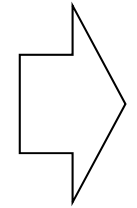
## 4. パスワードの変更

現在の登録欄の編集ボタンをクリックするとその上部子機内線設定に現在の設定が表示されます。

パスワード欄の文字列を適切に変更し番号欄横の追加ボタンをクリックすると設定が変更されます。

現在の登録	番号	名前	内線番号	グループ番号	WAN側接続許可	発信設定 (SIPサーバ)	発信設定 (Peer to Peer)	電話回線へ自動迂回	CGI認証 ID
<input type="checkbox"/> <b>編集</b> <input type="checkbox"/> 削除	1	受付	201	200	しない	1	1	する	
<input type="checkbox"/> <b>編集</b> <input type="checkbox"/> 削除	2	事務所1	301	300	しない	1	1	する	
<input type="checkbox"/> <b>編集</b> <input type="checkbox"/> 削除	3	事務所2	302	300	しない	1	1	する	

クリック



現在の登録	番号	名前	内線番号	グループ番号	WAN側接続許可	発信設定 (SIPサーバ)	発信設定 (Peer to Peer)	電話回線へ自動迂回	CGI認証 ID
<input type="checkbox"/> <b>編集</b> <input type="checkbox"/> 削除	1	受付	201	200	しない	1	1	する	
<input type="checkbox"/> <b>編集</b> <input type="checkbox"/> 削除	2	事務所1	301	300	しない	1	1	する	
<input type="checkbox"/> <b>編集</b> <input type="checkbox"/> 削除	3	事務所2	302	300	しない	1	1	する	

1: 変更

2: クリック

上記操作を 現在の登録に表示されたレコード (上記例では内線 201、301、302の3回) 繰り返し設定を変更します。

また このアカウントを使用する子機 (IP電話機器 または 弊社SIPサーバ) のSIP登録パスワードもこれにあわせて変更する必要があります。設定方法については、その機器の取扱説明書などをご覧ください。